

メルマガ 第 10 号 吉村順三記念ギャラリーの展示・企画をご案内します。  
新緑薫る 5 月、自然は確実に深く緑萌え、季節の変化をもたらしてくれます。東京は久々に雨模様で、28 度 C を超えたり、肌寒い感じであったり季節は変わりつつあります。東日本大震災の復興・そして東京電力福島第一原発を見守りながら、JYMG ギャラリーは、土曜・日曜オーブンしております。

\*\*\*\*\*

吉村順三記念ギャラリーは

★★☆ J YMG 小さな建築展 第 27 回☆★★

「八ヶ岳高原音楽堂」展を

5 月 7 日（土）から 6 月 12 日（日）迄の

各土曜日・日曜日 午後 1 時～6 時まで 開催しております。

○ギャラリートークを、

今週 28 日（土）3 時～4 時 に実施します。

是非 ご参加ください。

「八ヶ岳高原音楽堂」

先生は杖をつきながら、8 メートル近い櫓を登り出して唐松林の上から敷地を眺めて嬉しそうだった。まわりは冷や汗をかいだ。

土地の起伏を大きく変えないこと。自然の風景の中に「すっと」納まる形。内も外も、表も裏もない建物。そこにある材料を使うこと。雪に対しては「出来るだけ単純で大きな屋根がいいよ。」

三角モジュールは「自然の中にある形」だから地形に良く馴染む。三角錐のトップライトは二つ組み合わせて菱形平面となり、ホールに載せることで「リズムが出来ただろ。」地面の高低に合わせて床の高さを決めたが、全てのレベルを繋ぐのは建物のヘソにつくった六角形の回り階段。「三角でつくる建物なんだから障子は矢羽にしてごらん。」

アダプタブルステージ、畳める椅子、音響調整板戸、バトンや暗幕を吊るワイヤーワーク等は「よそにないから一から考えればいいんだよ。」・・・・・・・（文責 長谷山 純）

吉村順三記念ギャラリー

担当：藤井 章，野口 朝夫，長谷山 純，原 和男，日高 章，

\*\*\*\*\*

◆この展覧会について

→

★☆次回は 第28回

「国際文化会館住宅と同志社大学アーモスト館新館」展を

7月2日(土)から8月7日(日)迄の

各土曜日・日曜日 午後1時～6時まで

開催を予定しております。

★★☆吉村順三記念ギャラリーからのお願い☆★★

○愛知芸大の関連内容 次のサイトも 是非ご覧ください。

愛知県立芸術大学 建て替えについて

→ <http://web.me.com/shinodanozomi/aichigeidai/TOP.html>

## 緑豊かな愛知芸大キャンパスを活かしていこう会

→ <http://www.midoriyutakana.jp/>

Junzo Yoshimura Memorial Gallery (JYMG)

A horizontal row of 24 solid black squares arranged in a single line.

※このメールに対する返信では

当事務局へのメールなどは、受付できませんので ご注意下さい。

#### ■ この電子メールは

〈JYMGメールマガジン〉にご登録いただいた方にお送りしています。

■詳しい情報は吉村順三記念ギャラリーホームページへ

→ <http://www.sepia.dti.ne.jp/jvmsg/>

■ JYMGメールマガジンの解約ご希望の方は

→ <http://www.sepia.dti.ne.jp/jvms/sub3.html>

(案内図と連絡先のページより配信停止へ)

■メールアドレス変更の場合は、一日解約し、新規登録